



地域福祉最前線 ～社協活動の柱となる地域福祉推進事業をご紹介します～

札幌市ボランティア研修センターの取り組み

ボランティア研修センターでは、今後さらに多様化・高度化する市民のボランティアニーズに対応していくため、ボランティア及び福祉のまち推進事業実践者を中心に、NPOや非営利の住民参加型福祉活動団体または社会福祉施設職員を含めた、地域福祉の担い手を養成・支援することを目的に、年間を通して様々な研修を実施しています。（指定管理者：札幌市社協）



上記の4つを基本理念に、参加者のニーズに合わせた下表の各種研修を実施しております（開催済みのものも含まれています）。

大区分	小区分	研修名
福祉啓発研修	市民啓発研修	1日福祉セミナー
	いきいきライフ啓発研修	社会福祉施設見学セミナー、認知症サポーター養成講座、DVについての理解を深める基礎講座、身近な関わりの中で役立つカウンセリング講座、カウンセリングスキルアップ講座
ボランティア研修	ボランティア入門研修	読み聞かせ・車いす介助・視覚障がい手引き・手話・傾聴・芸能・朗読・音楽療法体験講座、ボランティア安心説明会、知的・精神・発達障がい児理解の基礎講座、イベント系ボランティア講座、ボランティアウィークセミナー、国際交流ボランティア講座
	ボランティア実践研修	読み聞かせ・朗読・傾聴・芸能基礎トレーニング講座、カラーセラピー・アニマルセラピー講座、認知症の方とのコミュニケーション講座、ボランティアのための手話講座
	ボランティア習熟研修	手話・傾聴・朗読・読み聞かせスキルアップ講座、音楽ボランティア養成講座
	NPO研修	なるほど！NPO活動基礎講座
	災害支援ボランティア研修	災害支援ボランティア講座
地域福祉研修	地域福祉啓発研修	地域見守りサポーター養成講座、孤立死を考える講座、災害時地域支え合い講座
	ふれあい・いきいきサロン研修	サロン活動メニュー体験講座、サロンを作ろう！ワンポイント講座
	福祉のまち推進センター研修	地域の知恵（実践例）を学ぶ研修会、町内会活動等に役立つ個人情報講座、あいさつコミュニケーション講座、魅力的な広報誌とチラシの作り方を学ぶ講座、地域福祉マップの作り方講座
福祉事業従事者研修	福祉事業従事者研修	指導者・リーダー向けスキルアップ講座、ニューパワー全体セミナー、救急法セミナー、施設レクリエーションを見直す研修会、認知症ケアを振り返る研修会、施設職員のための介護保険講座
特別研修	権利擁護研修	生活支援員候補者研修会、成年後見セミナー
	図書館ボランティア入門説明会	図書館ボランティア入門説明会

※ 網かけになっている講座は、平成25年度から新たに企画した講座です。

今後開催予定の講座を一部ご紹介しますので、ぜひお申し込みください。

<p>はじめての車いす介助体験講座（第3回）</p> <p>日時／10月7日（月）10：00～12：00 内容／「障がい当事者の声を聴く」「車いすの使用方法（実習）」 講師／NPO法人 手と手 常務理事 浅野目 祥子 氏 他 料金／500円 申込開始日／8月7日（水）</p>	<p>1日福祉セミナー（第7回）</p> <p>日時／10月10日（木）13：30～15：30 内容／「スキンカモフラージュサービスとは？-心の負担を取り除くメイク術-」 講師／スキンカモフラージュサービスネットワーク 代表 白石 典子 氏 料金／500円 申込開始日／8月9日（金）</p>
<p>視覚障がい手引き体験講座（第3回）</p> <p>日時／10月25日（金）13：30～15：30 内容／「障がい当事者の声を聴く」「介助方法（実習）」 講師／札幌市視覚障害者福祉協会 訓練職員 小宮 康生 氏 他 料金／500円 申込開始日／8月23日（金）</p>	<p>1日福祉セミナー（第8回）</p> <p>日時／11月11日（月）13：30～15：30 内容／「ひきこもりについて考える -不登校の方に支援を-」 講師／NPO法人レターポストフレンド相談ネットワーク 理事長 田中 敦 氏 料金／500円 申込開始日／9月11日（水）</p>

※ 研修会場は、いずれの講座もリンケージプラザ（中央区北1条西9丁目）2階の「第1研修室」です。

下記のテーマで、「ふくしの出前講座」も行っております。開催日時などについては、下記までご相談ください。

- ①地域見守りサポーター養成講座 ②災害時地域支え合い講座 ③ふれあいいきいきサロンを作ろう ④札幌の見守り活動最前線
- ⑤地域向け個人情報講座 ⑥高齢者の金銭管理について ⑦始めてみよう！ボランティア活動 ⑧収集ボランティアのイロハ
- ⑨障がい（視覚・車いす・聴覚・身体・精神）当事者の方からお話を聴こう！

このページに関するお問合わせ・お申込みは、ボランティア研修センター（☎223-6005）までお願いいたします。

区社協・事業所等連絡先（北区）○北区社協 757-2482
 ○北ヘルパーセンター・あんしん24北 726-7810 ○北相談センター 717-3294 ○北区第1地域包括支援センター 700-2939
 ○北区第2地域包括支援センター 736-4165 ○北区第3地域包括支援センター 214-1422
 ○介護予防センター新道南 707-4129 ○北調査センター 708-5512



超高齢社会を支える ～在宅福祉活動のご紹介～

地域包括支援センターって何をするとところ？

札幌市社会福祉協議会では、平成25年4月より札幌市在宅福祉サービス協会との統合により市内8か所の地域包括支援センターを札幌市より受託しています（札幌市全体では27カ所）。高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、私たちは日々業務を行っています。
※地域包括支援センターは札幌市の委託事業で介護保険法に基づき運営をしている公的な窓口です。

地域包括支援センターのご紹介！

札幌市地域包括支援センターイメージキャラクター「ほッター」がお伝えします

【なんでも相談】

- ◆地域住民の方からの介護や福祉、医療、生活全般のご相談に対応しております。
- ◆相談内容に応じて適切なサービス提供や支援をしています。
- ◆民生委員や町内会の方からのご相談も受けています。

【介護予防・介護保険に関すること全般】

- ◆介護保険認定の申請や、介護保険で要支援1・要支援2の認定を受けられた方のサービス利用時のお手伝い（ケアプランの作成など）をしています。
- ◆介護認定を受けていない比較のお元気な方向けの介護予防教室のご紹介をしています。



【地域づくりのお手伝い】

- ◆町内会や老人クラブ、地域住民向けに認知症サポーター養成講座や介護保険制度の説明、健康づくりの講話を行い、情報を提供しています。
- ◆地域の方と協力して、高齢者の方の見守り活動などをすすめています。

ほッターの由来

介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を明るく照らし、道しるべとなってくれる「ホタル」をモチーフにしました。センターの窓口は、優しさや広く愛をイメージさせるハート型で、窓口の扉となる羽根を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。訪れて「ほっ」と胸をなでおろす空間と「地域包括センター」の「ター」を重ねています。（札幌市ホームページより）

【権利を守ります】

- ◆地域住民や、町内会などの役員さん向けに、消費者被害や高齢者虐待の予防についての講話を行っています。
- ◆札幌消費者協会と協力して、悪徳商法等の被害相談や消費者被害を予防する活動を行っています。
- ◆成年後見制度の紹介や、利用の支援を行っています。

コープ配食サービス 笑顔でつながる、おいしい暮らし

安心して地域で暮らせる街づくりをめざして

高齢者見守りの輪をひろげています。

コープさっぽろ -CO,OP-

平成24年12月に札幌市と全庁的な規模の協定を締結し、「札幌市事業者等による見守り事業」を進めています。

コープさっぽろ高齢者見守り協定
(2013年4月18日現在)

25市27町2村

配食スタッフがお手伝いした
全道の対応事例(2013年4月時点)

283件

お問合せ・お申込みはコープ配食サービスコールセンター(フリーダイヤル)まで。

0120-279-949

受付時間/10:00~18:00(月~土)日曜休み

区社協・事業所等連絡先（東区）
 ○東区社協 741-6440 ○東ヘルパーセンター・あんしん24東 753-4270 ○東相談センター 751-3294
 ○東区第1地域包括支援センター 711-4165 ○東区第3地域包括支援センター 722-4165
 ○介護予防センター北栄 751-1294 ○東調査センター 733-1376